

第3回 基本高水 WG 要旨

日時： 平成 17 年(2004 年)1 月 24 日(月) 10:00 ~ 12:00
場所： 長野県諏訪合同庁舎 501 会議室
出席者： 6 名

1. 基本高水諸資料について勉強

「蓼科ダム水理解析報告書」について、第 2 回 WG の続きを事務局より説明。

(4)流出解析

貯留関数法による。定数は諏訪湖全体より解析、既往洪水再現計算

(5)基本高水

治水基準点(神橋)で、流出計算した第 1 位の S. 40. 9. 16 型 1,112m³/s より、基本高水ピーク流量を 1,112m³/s と設定した。

2. (1)~(5)で、「県の 1/100 上川基本高水は、どのように算定・選定されたか」の説明が終わったので、質疑に入った。

* 貯留関数法によること、定数解析が諏訪湖全体によること等触れられたが、次回より全面的に検討することとした。

3. 次回資料、「上川部会の基本高水論点(幹事、委員より)」とした。

4. 基本高水研究会メンバーの傍聴を、次回より許可することとした。

5. 第 4 回予定 2 月 25 日(金) 10:00 ~ 12:00 諏訪合同庁舎